

県単独建設事業費(県単枠)

【現状】

県単独建設事業の構成比は、全国でもトップクラス。

構成比 12年度決算 13.0%(全国第12位)

14年度当初予算 11.3%(全国第9位)

うち、道路事業などの県単枠配事業(県単枠)の構成比は、中部各県と比べ高い。

構成比 5.6% (中部県平均 3.5%)

県単枠は、国経済対策実施前の3年度を基準として、平年度ベース化に向け順次削減を行い、10年度から13年度にかけて達成。

10年度	11年度	12年度	13年度(達成)	14年度
830億円	740億円	600億円	530億円	470億円

15年度地方財政対策の現時点の見通しでは、国の公共事業の削減率に連動して地方単独事業も3%削減する方向。

【課題】

県内圏域毎の経済情勢等を踏まえて、事業効果、必要性などから、そのあり方の議論が必要。景気の下支え効果、雇用創出効果が大

今後の厳しい財政運営を踏まえ、全国的に見てトップクラスのウエイトを保持している「県単枠」の平年度化後の必要額の議論が必要。